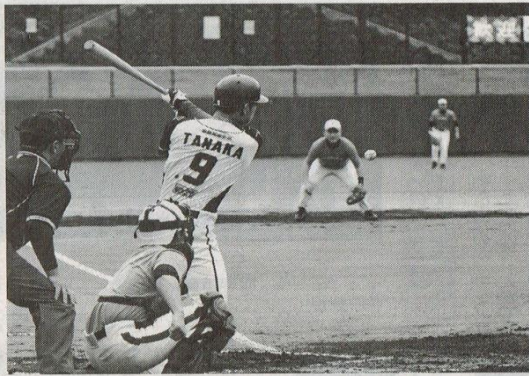


# 田辺で硬式野球大会

## 9日プロ含む4チーム参加

田辺市上の山丁目の田辺スポーツパーク野球場で9日午前9時から、プロとアマチュアのチームによる硬式野球大会「第4回紀南ベースボールフェスティバル」(実行委員会主催、紀伊民報など後援)がある。入場は無料。

紀南地方で硬式野球を盛り上げようと、田辺市の紀南社会人硬式野球クラブを中心に、和歌山ファイティングパズ(FB)、独立リーグ兵庫アールサンターズ2軍のインパルス(兵庫県三田市)、社会



硬式野球の4チームが参加する紀南ベースボールフェスティバル(写真は昨年の大会より)

のほか、田辺市を拠点にして

人クラブチームのナインフォース(奈良県山添村)が参加し、トーナメントで優勝を争う。午前9時からの開会式では、新宮市出身で新宮高校硬式野球部OBのシンガー・ソングライター丸石輝正さんが国歌斉唱する。選手らがスタンドにボールを投げ入れるイベントもある。午前9時半からある紀南社会人硬式野球クラブと和歌山FBの開戦戦では、熊野高校サポーターズリーダー部が応援で盛り上げる。同部は試合終了後の11時半からもダンスを披露する。インパルス対ナインフォースは正午から、決勝は午後2時半から。

## 8日に感謝イベント

### 野球独立リーグ 和歌山FB 今季最終戦

野球独立リーグの和歌山ファイティングパズ(FB)は8日、田辺市上の山丁目の田辺スポーツパーク野球場でファン感謝イベントを開く。今シーズン最終戦(正午試合開始)の試合中や試合終了後に抽選会やダンスなどをする。

最終戦は06フルスト対戦する。入場料は19歳以上千円、

18歳以下は無料。来場者には栄誉ドリンクを計1500人に贈るほか、応援への感謝の気持ちを込めて和歌山FBの選手の名刺が配られる。

1、2、4、6回の裏終了時には、特産品や球団グッズが当たる抽選会をする。

障害者の就労を支援する西牟婁圏域自立支援協議会と熊野高校サポーターズリーダー部が協力。同協議会の呼び掛けで地元で就学や就労している障害児者約200人が参加し、9人同時の始球式や7回表終了時にゲーム「ダブルプレーチャレンジ」に挑戦する。

和歌山FBは、今シーズンから関西の野球独立リーグ「ベースボール・ファーストリーグ(BFL)」に加入し、3チームでリーグ戦をしてきた。今季はあと1試合を残して11勝21敗3分で3位が確定。若く経験が少ない選手が多い中で奮闘している。

問い合わせは球団代表の高下沢さん(090・8999・4146)へ。

サポーターズリーダー部の1、2年生約30人は、5回裏終了時に観客と一緒に「つらじや音頭」を踊る。試合終了後(午後3時ごろ)は選手とのキャッチボール、ベースランニング、記念撮影があるほか、全員でダンスを踊る。